

事務事業名		雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム補助事業		所属部	教育委員会	所属課	キャリア教育政策課
総合 計画 体系	政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち〈教育・文化〉		所属G	キャリア教育推進G	課長名	川西泰恵
	施策名	(26)学校教育の充実		担当者名	福島勇樹	電話番号	0854-40-1074 (内線) 2274
	目的 対象	児童・生徒	意図 基礎基本(知・徳・体)の発達を促し、生き抜く力を身につける。	予 算 科 目	会 計 款 大 事 業 名	0:1:5:0:0:3	大 事 業 名 教育推進事業
	基本事業	〈077〉地域力を活かした教育の充実		項 目 中 事 業 名	0:5:1:0:5:3	中 事 業 名 雲南コミュニティハイスク ールコンソーシアム補助金	
目的 対象	児童・生徒	意図 地域の力を活かして学ぶ。					

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
ア)地域みらい留学365※に興味・関心を持つ生徒 イ)地域みらい留学365生に関わる地域住民 ※高校2年生の1年間を地方の高校に留学して過ごす制度	ア)市内高校での留学生活を実現する イ)スペシャルチャレンジのサポーターとなる
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返( 年度～ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( R2 年度～ R3 年度 )	魅力ある学校づくりと人材育成を図ることを目的に雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム(以下「UCHCJ」)が行う事業に補助を行う。 【補助事業】高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業補助金交付要綱[R3年3月31日(島教指第1485号)]に定める事業 【補助率】補助対象経費の10/10
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
補助事業による地域みらい留学365の推進 補助金交付事務、県・国への申請・報告事務 ほか └生徒募集(地域みらい留学フェスタ、個別相談会) └地域みらい留学365生のサポート ほか	生徒募集や在籍校との連絡体制などに関して一定の定型化を図ることで、県補助金に依存しない事業展開に移行できた(R4年度)。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (計画)
ア)地域みらい留学フェスタ、個別相談会への参加者数	組		-	41	40
イ)地域みらい留学365生の人数	人		-	2	1
ウ)地域みらい留学365生のスペシャルチャレンジ応援者数	人		-	56	30
エ)					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)	② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
負担金補助金及び交付金(補助金) 1,042千円	財 源 内 訳	国庫支出金	千円		3,846		
		県支出金	千円			1,042	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
事業費計		千円		0	3,846	1,042	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	国への応募(申請)内容と同じく市内高校に2名の地域みらい留学365生を迎え入れることができ、本事業の目的/成果指標については、概ね達成できている。
② 事業実施するうえでの課題	全国的には、理想と現実のギャップに悩む生徒が多いこと、在籍校と留学先となる学校での単位互換などが課題となっている状況がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	生徒のサポート(特に生活面)に関して、在籍校と留学先となる学校(市内高校)との関係者間で、留学前からのきめ細やかな情報共有を実施していく必要がある。